

特定技能研修

当法人では充実した特定技能研修を実施しています。研修は接遇から始まり、排泄介助、シーツ交換、移動・移乗介助、整髪介助、水分トロミの作成、清掃を含めた環境整備、食事配膳、口腔ケア等一連の介護技術について先輩達から指導を受けます。異国の地でチャレンジする新たな仲間の成長を見守りながら、今後はさらに日本語の勉強や介護福祉士の資格獲得に向けた支援などを進めてまいります。



外来診療のご案内

外来受付時間	午前9時～午前12時まで
外来診療時間	午前9時30分～午前12時まで
休診日	日曜日・祝日・ 年末年始（12/29～1/3）

精神科外来担当医師 ※R7.6月より予約制導入
赤字は女性医師

	月	火	水	木	金	土
1診	田原	岸本	当番医	井上雄	もの忘れ外来	当番医
2診	洪	田原	松本	嶋吉	吉原	当番医
3診	杉山	中井	井上慶	洪	西川	当番医
5診	上田	当番医			今井	こどもの心

※先着順での診察及び8時からの診察券投函口はなくなります。予約なしでの診察は9時からの受付となり、待ち時間が長くなりますのでご了承ください。

※もの忘れ外来、こどもの心（児童思春期）外来は予約制（0745-64-2069）

内科外来担当医師

	月	火	水	木	金	土
1診	右原	林	右原	水本	担当医	林
2診	神田	大塚	中川	坂本正	古川	リハ外来

～無料シャトルバスのお知らせ～
八木方面 ○近鉄 大和八木駅（南側ローソン前）
橿原方面 ○近鉄 橿原神宮前駅 西出口
○JR 玉手駅（踏切南側）
高田方面 ○近鉄 御所駅（バスロータリー内）
○JR 高田駅（西出口側ロータリー内）
○近鉄 大和高田駅（正面ロータリー前）



無料シャトルバス



時刻表



乗車位置

No.31 2025年10月1日発行 医療法人 鴻池会 秋津鴻池病院 ニュース 10



医療法人鴻池会
日本リハビリテーション病院・施設
協会誌取材
就業体験・見学レポート
医療安全研修
薬事功労者・献血功績社表彰式・表敬
訪問
院内研究発表
特定技能研修

【お問い合わせ】
秋津鴻池病院
医療相談課（9時～16時30分）
〒639-2273
奈良県御所市池之内1064
TEL：0745-63-0601 FAX：0745-62-1092



日本リハビリテーション病院・施設協会誌取材

「日本リハビリテーション病院・施設協会」の発行する協会誌において、「巻頭特集リハビリテーション医療における医療介護DXの方向性」と題し、当院の取り組みが紹介されています（2025年9月発行）。日々の事務作業や確認作業、勤務表作成、実績集計、情報共有、申し送りなどの日常業務を効率化でき、セラピストの業務では、情報収集に要していた時間の34%削減や患者記録に50.3%削減という効果が得られています。こうして得られた効果を、患者さんの満足度向上に繋ぐべく、質の向上と患者さんとの向き合う時間の拡大に尽力したいと考えています。

巻頭特集Special Feature

リハビリテーション医療・介護DXの方向性

人々の生活の質を向上させるためのツールとして、医療現場での活用が期待されるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進は、持続可能な医療提供体制の構築に不可欠な要素となっており、本誌では、DXを推進する医療機関の取り組みを紹介するとともに、医療・介護分野におけるDXの意義、DXを促進する政策動向について解説いたします。

めざしたのは患者に寄り添う医療
専門職のモチベーションを引き出す経営

平井 政規
理事長

医療法人鴻池会
秋津鴻池病院
（院長 佐藤 浩一）

「リハビリテーション医療では、多職種連携が必須であり、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、ソーシャルワーカーなど、多職種が連携して患者さんのケアを行うことが重要です。当院では、この多職種連携を促進するために、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に取り組んでいます。DXは、業務の効率化だけでなく、患者さんの満足度向上にも大きく貢献しています。例えば、患者記録のデジタル化により、医師と看護師の間で患者の病歴や検査結果を共有しやすくなり、診療の精度が向上しました。また、診療報酬の請求作業も自動化されることで、事務作業の負担が軽減され、専門職が患者さんに専念できるようになりました。DXの推進は、単に業務効率化だけでなく、患者さんの生活の質を向上させるための重要な手段です。当院では、DXを推進するだけでなく、専門職のモチベーションを引き出す経営にも力を入れています。例えば、専門職の業務負担を軽減するためのツールを導入したり、専門職のスキルアップのための研修を実施したりしています。DXの推進と専門職のモチベーション向上は、互いに表裏一体の関係にあると考えています。当院では、DXの推進を通じて、患者さんに寄り添う医療を実現し、専門職のモチベーションを引き出す経営を実現していきます。」

組織でできることは組織が担い
専門職は患者に寄り添う

佐藤 浩一
院長

秋津鴻池病院は、1989年に開院した以来、地域に根ざした医療を提供し、患者さんの生活の質を向上させることを目指してきました。当院では、DXの推進を通じて、業務の効率化を図るとともに、患者さんの満足度向上にも取り組んでいます。DXは、業務の効率化だけでなく、患者さんの満足度向上にも大きく貢献しています。例えば、患者記録のデジタル化により、医師と看護師の間で患者の病歴や検査結果を共有しやすくなり、診療の精度が向上しました。また、診療報酬の請求作業も自動化されることで、事務作業の負担が軽減され、専門職が患者さんに専念できるようになりました。DXの推進は、単に業務効率化だけでなく、患者さんの生活の質を向上させるための重要な手段です。当院では、DXを推進するだけでなく、専門職のモチベーションを引き出す経営にも力を入れています。例えば、専門職の業務負担を軽減するためのツールを導入したり、専門職のスキルアップのための研修を実施したりしています。DXの推進と専門職のモチベーション向上は、互いに表裏一体の関係にあると考えています。当院では、DXの推進を通じて、患者さんに寄り添う医療を実現し、専門職のモチベーションを引き出す経営を実現していきます。」

院内研究発表

「Potential Reborn」
コロナ禍より延期となっていた鴻池会院内研究発表が開催されました。300名を超える参加者と共に、普段は接点のない法人内多職種の発表を通して、取り組みを知る機会となり、医師も含めた積極的な意見交換が行われました。



事業功労者・献血功績者表彰式







秋津鴻池病院 瓦版

就業体験・見学レポート

当院では、医療職に興味をお持ちの方を対象に、一日就業体験・見学を随時実施しています。看護師や理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の体験では、ユニフォームを着用し、各職種の仕事内容の説明や実際の現場見学を体験することが出来ます。未来ある若人には是非医療職に興味を持っていただき、将来ともに働けることを期待しています。他にも希望職種があれば、随時就業体験・見学の機会を設けられますので、ホームページをご覧ください。↓







医療安全研修

当院における暴力行為や他害行為等の実際の事例紹介、そして初期対応、コード100の運用まで、職員への啓発と教育目的に実施しました。対面での研修は、互いに顔が見えることから学習効果も得られやすいようです。日々、安全意識を高め、医療を提供できるよう努めてまいります。

令和7年度事業功労者・献血功績者表彰式出席

令和7年8月6日上記表彰式が執り行われ、当法人は厚生労働大臣感謝状を拝受いたしました。毎年、献血事業の推進に積極的に協力し、他の模範となる功績を示した団体に対し厚生労働大臣表彰状・感謝状の伝達が行われています。今後も献血運動に尽力し、継続してまいります。

